

地方創生に関する予算要望活動、行政視察報告書

行程 8月17日(月)～18日(火)

行先 衆議院議員会館
東京都靖国神社

目的 地方創生に関する予算要望、靖国神社視察

報告内容

(8月17日)

衆議院議員会館に寺田稔先生の事務所を訪問し、地方創生に関する予算の要望を行いました。

最初に、先生より地方創生に関する国の方針などの説明を受けました。(別紙)

次に、平岡幹事長より呉市の現状を説明しました。

- 内容
- ① 人口減少による影響。
 - ② 少子化による影響。
 - ③ 高齢化による影響。
 - ④ 平成の合併による影響。
 - ⑤ 交通網整備の遅れによる影響。

その後、自由討議となり、地方創生の予算を活用することが、今後の呉市の発展につながるため、寺田先生に予算の拡充をお願いしました。

先生からは、呉市の細部まで国の予算が回っていない、この地方創生の予算は、呉市のためには必要不可欠であるため、全力を尽くしますとの回答を得ました。

(8月18日)

今、安保法制のことが至る所で議論されています。

党派として、安保法制の必要性を学ぶところは、靖国神社をまず視察することが大切であるとの思いから、視察場所を靖国神社にしました。

御霊に礼拝し、遊就館を拝観しました。国を思う心、国を愛する心、家族を思う心、家族を愛する心、滅私奉公の精神にふれ、国を守ること、家族を守ることの大切さを感じました。

戦争は、誰しも反対です。しかしながら、世界情勢の現状を鑑みると、事前に安保体制を強化することが必要であると強く思いました。